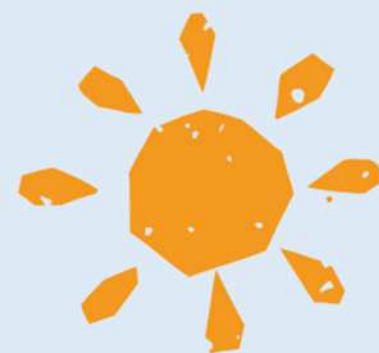


地ヶアつながりプロジェクト 



のぼりとミーティング 活動紹介ハンドブック



1

はじめに

■多摩区の地域づくりについて

川崎市では、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための仕組みとして、「地域包括ケアシステム」、略して“**地ケア**”の構築を進めています。地ケアの構築には、地域全体でつながり合い、地域一体となって取り組むことが大切です。多摩区では、区内を5つの地区に分け、その地区の特徴に応じた地域づくりを実施しています。



■登戸地区ではどんな取組をしているの？

登戸地区では、地域主体の取組がたくさん行われていますが、「活動者同士の横のつながりがなく、お互いの活動を詳しく知らない」といった意見が多くあがっていました。そこで、地域で活動をする方が交流し、新たなつながりや取組が生まれるきっかけとなる場として、平成30年度に「**のぼりとミーティング**」を発足しました。



目指す姿

“登戸地区における支え合いの地域づくり”

目的

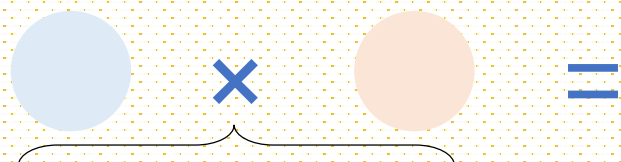
- ① 活動団体の『困りごと・やりたいこと』を共有・把握すること
- ② 地域資源を把握し、新たなつながり、新たな取組が生まれる環境・きっかけをつくること
- ③ 支え合いの地域づくりの体制・しくみを形成すること

2

のぼりとミーティングの取組

■ 地域づくりの手法

のぼりとミーティングでは、“**地ヶ算**”という手法を使って取組を進めていきます。



資源をかけ合わせたアクション

今ある取組に、地域の資源をちょっとプラスアルファ・掛け算することで、地域活動が豊かになる取組

“地ヶ算”

※「地域包括ケアシステム」と「かけ算」を

組み合わせて生まれた造語



■ のぼりとミーティング 3つの取組

取組 1 交流会の開催

地域で活動する方たちの交流・新たなつながり作りの場として、年数回の交流会を開催します！

取組 2 活動見学会の実施

登戸地区でどのような地域活動が行われているのか実際に見学する活動見学会を実施します！

取組 3 登録制のメーリングリスト

地域のイベント情報やちょっとした活動の困りごと等の共有ツールとして、登録制のメーリングリストを開始します！

■ のぼりとミーティングに関するお問い合わせ先

多摩区役所地域みまもり支援センター

地域ケア推進課／地域支援課 登戸地区担当

TEL:044-935-3228 FAX:044-935-3276

Mail:71keasui@city.kawasaki.jp

参加希望の方はこちら▼



のぼりとミーティング 参加団体紹介

登戸地区では、町会・自治会をはじめ、教育施設や児童保育施設、社会福祉団体、地域貢献団体など、さまざまな団体・個人が地域づくりに関する活動を行っています。ここからは、のぼりとミーティングの活動に参加している団体を一部ご紹介します。



団体一覧

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 01 NPO法人ままとんきっず | 08 NAGOMI まちの縁側 NEW! |
| 02 川崎市認知症コールセンター サポートほっと | 09 認知症家族会 Together |
| 03 クリエイト薬局 川崎向ヶ丘遊園店 NEW! | 10 登戸地域包括支援センター |
| 04 clinic WIZ のぼりと・ゆうえん小児科 NEW! | 11 療育ねっとわーく川崎 |
| 05 多摩区社会福祉協議会 | 12 多摩エコスタイルプロジェクト NEW! |
| 06 たまふれあいグループ NEW! | 13 川崎YMCA・いこい元気広場 NEW! |
| 07 NPO法人いっぽいっぽ | 14 多摩区役所地域ケア推進課 |

※希望する団体のみ掲載

NPO法人ままとんきっず



HPはこちら

概要

子育てに支援を必要とする親子、また関係者に対して、さまざまな支援活動事業を行い、地域社会ひいては全ての人々が、男女・年齢・立場を問わず、子どもの未来に希望を抱き、子育てが自然にできるような関係づくりに寄与することを目的として活動しています。

主な取組

■ 寺子屋のぼりと（登戸小学校）

週1回木曜日の学習教室、月1回土曜日の親子体験教室を実施。



■ 多摩区を中心にした子育て支援活動

地域子育て支援センターさすがたを含む4館の委託運営など、川崎市の委託事業の他、グループ保育、一時預かり等自主事業の展開。

ひと言



【寺子屋先生随時募集中!!!】

子どもたちの宿題をみたり、学習プリントの答え合わせをしたり、一緒にゲームをしたり、楽しみながら学習支援に参加してみませんか？

大学生～シニアまで活躍中です！

交通費程度謝礼あり。

TELまたはHPよりお問い合わせください。

作成者

NPO法人ままとんきっず 担当者名 眞壁・林
連絡先：044-945-8662

団体No.

2

川崎市認知症コールセンター サポートほっと

概要

川崎市認知症コールセンター“サポートほっと”は認知症相談窓口として設置されて15年がたちます。認知症の事で悩んでいる方々に、介護体験を持つ相談員が応じています。



HPはこちら

主な取組

相談ダイヤル：044-932-0341

相談日：月・火・木・金・第1/第3日10:00～16:00
第2/第4木10:00～20:00

場所：多摩区登戸1803 たけやビル2F
(多摩区役所裏)

- 電話・来所でご相談を受けています
- 専門医による無料相談があります（毎月1回）
- 介護者の集いを行っています（年4回）
- イベントで認知症出前相談を行っています

ひと言

- ・一人で悩まないで下さい
- ・一人で抱え込まないで下さい
- ・パートナー、ご近所、友人などでご心配な方
ご相談下さい
- ・介護に疲れた方、お電話ください

作成者

サポートほっと 渋谷
連絡先：044-932-0301

クリエイト薬局 川崎向ヶ丘遊園店

概要

ドラッグストアに併設された調剤薬局です。処方せん調剤の他、市販の風邪薬やサプリメントも含め、飲み合わせ等、気軽にご相談いただけるアドバイザーとして地域のお客様、患者様の日々の健康をサポートします。

主な取組

- ・処方せん調剤
- ・第一類医薬品、非処方せん薬の販売
- ・お薬相談会の実施



ひと言

お子様へのお薬の飲ませ方、市販の風邪薬の選び方や飲み合わせ、健康食品やサプリメントについてなどお薬について分からないことがあればなんでもご相談ください。



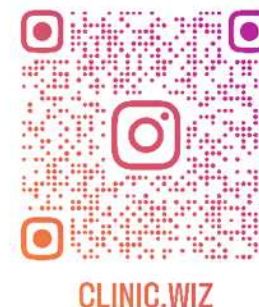
作成者

クリエイト薬局 荒井
連絡先：044-931-1250

clinic WIZ のぼりと・ゆうえん小児科

概要

“小児科にできることをもっと！”を掲げ、多職種が関わり、救急から児童精神科まで、赤ちゃんから思春期まで、全てのお子さんへ総合小児医療を提供しています。アレルギーや神経発達症(発達障害)、児童精神科などの専門診療も可能です。医療的ケア児のためのデイサービス「HARMONIOUS for Special healthcare needs」も併設しています。



主な取組

- ー小児に関わる総合診療、アレルギーや発達障害の専門診療
- ー言語聴覚士、心理士、助産師などの小児専門職が在籍
- ー医療的ケア児のための日中ショートステイでのボランティア参加
- ー季節ごとの地域との交流イベントの開催
(夏祭り、ハロウィン、クリスマス等)



ひと言

地元出身(カリタス小・聖マリアンナ医大卒業)の院長が運営しています。向ヶ丘遊園地のように「あの時ここがあって良かったな」と思い出なるクリニックを目指しています。のぼりと・ゆうえんが“子育てがしやすい街”になるよう、お子さんに関わることはぜひお声掛けください。

作成者

医療法人 聖育会 加久翔太郎
連絡先：050-1808-1539

概要

多摩区社会福祉協議会は、地域住民はもちろん、町会・自治会、民生委員・児童委員、各種福祉施設、障害者等当事者団体やボランティアグループ、その他様々な団体が連携して、「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指し、地域の困りごとを解決していくために活動をしています。



HPはこちら

主な取組

- ・ボランティアセンター運営事業
- ・福祉教育の推進
- ・共同募金運動の推進
- ・助成金事業
- ・地域福祉活動（地区社協支援、子育て支援、多世代交流事業、車いす・福祉用具貸出し など）
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・老人いこいの家の運営
- ・あんしんセンター事業 など

@登戸いこいの家



学生と高齢者の交流事業
「大学生にスマホの操作を
聞いてみよう」開催

ひと言

社会福祉協議会は略して“社協”と呼ばれています。地域で何かやってみたい！と考えている方、お気軽に多摩区社協へご連絡ください！



多摩区社協
キャラクター
「ミサタマドン」

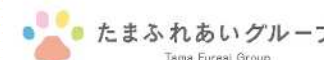
作成者

多摩区社会福祉協議会 奥田
連絡先：044-935-5500



概要

地域の人々の、よりよい生活と人生のために～ ころとからだに、ぬくもりとやさしさを ～
当グループは、医療・介護・福祉・保健事業に統合的に取り組みながら、人が人へ伝えるぬくもり・やさしさを大切に、地域に住む人々に「最適なヘルスケア（健康管理）」を提供することを目指し、“地ケ算”しながら地域で活動しています。



主な取組

①多世代交流（子ども×高齢者）

施設行事を通してグループホームの入居者と保育園児や学生と多世代交流を行なっています。



②居場所づくり（地域住民×利用者）

地域交流スペースを活用して、住民の方同士や当グループの利用者との交流や居場所づくりに取り組んでいます。



③健康づくり（地域住民×専門職）

地域カフェやいこいの家を中心に巡回型「まちの保健室」（健康チェック・相談）を実施しています。



④担い手・連携づくり（地域住民×SC）

一緒に地域課題解決に取り組んで下さるボランティアさんを募り、地域団体との連携づくりをしています。



ひと言

登戸地区内には、法人本部「たまふれあいクリニック」、医療・看取り対応型グループホーム「たまふれあいの家 登戸新町」、障害者就労支援事業所「たまフレ！」があり、それぞれ地域との交流に取り組んでいます。

お近くに「まちの保健室」がまいりましたら、是非、足をお運びください！

作成者

生活支援コーディネーター(SC) 川崎
連絡先：044-931-3380

NPO法人いっぽいっぽ

概要

不慮の事故による脳外傷や脳卒中の後遺症、難病などで主に身体に障害がある方が通う地域活動支援センター2箇所（いっぽ舎・多摩ワークショップ）を運営しています。地域に根差した活動を目指し、障害当事者であるメンバーからたくさんの情報を発信していきます。



Instagramはこちら

主な取組

- ・地域活動支援センターの運営
（いっぽ舎・多摩ワークショップ）
地域イベントへの参加、啓蒙・啓発
- ・障害当事者による講師派遣
 - ・小学校への福祉授業等
 - ・ボッチャ体験会
- ・ボランティア受け入れ



福祉授業の様子



ボッチャ体験の様子

ひと言

私達は突然障害者になって、元のように戻れません。不自由なこともあるけれど、それ以上にできるようになった事や楽しいことをたくさん見つけました。そんな私たちが地域にできることは何かと考え、障害当事者の生の声やボッチャ体験を届けることで少しでも住みやすい社会を目指していきます。

作成者

いっぽ舎 担当者名 安田
連絡先：044-299-8483

NAGOMI まちの縁側

概要

子育て世代のパパママをはじめ、まちのいろんな人たちがほっと一息つける地域の縁側です。月に一度、向ヶ丘遊園YUEN HAIRにて開催しています。誰もが笑顔で子供や赤ちゃんに向かい合えるまちを目指して美容師、助産師、コミュニティナースが、地域の皆様と一緒に育んでいます。



Instagramはこちら

主な取組

- ・暮らしの中で、ほっと一息つける憩いの場
- ・子育てや地域に関する情報提供の場
- ・縁側に集う地域の人との交流の場



ひと言

「まちの縁側」は、近所の縁側に腰掛けて楽しくおしゃべりをしながらご近所づきあいをしてきた「かつての縁側」のように、地域の誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場です。年齢や性別に関わらず、どなたでも参加できます。

作成者

コミュニティナースたま 松本恭子
連絡先: kurashino.tama@gmail.com

概要

認知症の家族をケアする仲間同士の交流と情報交換をすすめるためのグループです。現メンバーのほとんどは介護を卒業していますが、「次の世代の介護家族のためのグループづくり」と「安心して認知症になれるまちづくり」を課題として多様な活動をしています。



主な取組

- ・LINEやメールを通じた相談活動
- ・「オレンジカフェ」「おれんじ茶話会」の開催
- ・「ロバ隊長」ストラップづくりなど、認知症啓発活動



ひと言

家族を助ける立場にある者だからこそわかる
悩みや心情ってあるものです。
認知症介護の「不安」や「困惑」「つらさ」を語
り合いましょう。困りごとを共有し、解決を共に
考えましょう。

作成者

Together 中條
連絡先：together.tama@gmail.com

登戸地域包括支援センター

概要



65才以上の方やご家族、地域のみなさまが、住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう川崎市から委託を受けた公的な相談機関です。社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師等の専門職がみなさんの生活をサポートします。

地域包括支援センターは地区担当制です。登戸地域包括支援センターの担当地域は登戸新町、登戸、宿河原1・2丁目、長尾1・2丁目です。

主な取組

- ①総合相談・支援業務
 - ・介護申請の手伝い、困り事等の相談等
- ②権利擁護業務
 - ・成年後見制度の活用促進、高齢者虐待への対応等
- ③介護予防ケアマネジメント
 - ・要支援1・2と認定された方のケアプラン作成等
- ④包括的・継続的ケアマネジメント
 - ・町内会自治会、民生委員、ケアマネジャー、行政等との連携、協力体制づくり等

ひと言

- いつでもお気軽にご相談ください。
(ご相談は無料です。)
- ご自宅へお伺いしてご相談に応じます。
お電話でもご相談をお受けいたします。
- 知り得た情報・秘密は厳守いたします。

作成者

登戸地域包括支援センター
連絡先：044-933-7055

療育ねっとわーく川崎

概要

病気や障害があっても家族に囲まれて地域での生活を豊かに過ごすこと、そして、家族もまた一人の人間として豊かな生活を送ること、この二つのことを両立させるために家族全体を支える地域の力が必要です。ひとりひとりの生活を豊かにするケアを家族だけに任せない、そんな地域の力を集める場所が療育ねっとわーく川崎です。



HPはこちら

主な取組

■ CafePOP!

車椅子やベビーカーの方など、どなたでもお気軽に利用していただけるバリアフリーのカフェです。ドリンクの他に小箱レンタルスペースで個性豊かなオーナーさんの手作り雑貨などを販売しています。スタッフとして療育ねっとわーくのデイサービスのメンバーさんが“楽しく”をモットーに働いており、地域の方と交流を持つ機会にもなっています。

時間：11:00～15:00

※月是小箱のみ 火～金はドリンクテイクアウト 土はイートイン可



ひと言

お手洗いは車椅子の方やベッドが必要な方に対応しています。小箱レンタルスペースは3ヶ月おきにオーナーさんが変わります。オーナーさんも募集しています。カフェの入り口では、地域の方々が持ち寄ってくださった無料の子供服、おもちゃバザーを開催しております。

作成者

療育ねっとわーく川崎 中川
連絡先：044-930-0160

概要



「多摩区内にエコなライフスタイルを広めていくこと」を目的に、2012年に発足し、環境とまちづくりの活動をしています。

地元団体や商店会と連携した「商店街SDGs」、SDGs目標11「住み続けたいまちづくり」を目指しています。



↑HPはこちら！

主な取組

【地域がつながるゴミ拾い】

専修大学サークルや福祉施設と連携した企画



【地域あるもの探しの会】

地元に長く暮らす商店会の方から地域の歴史のお話を聞く



【街と緑地の暑さくらべ】

ますます暑くなる夏の温度しらべ

【学習会（ワークショップ）企画、イベント参加】

ひと言

エコスタの主な活動テーマ：

- ・脱使い捨て
- ・気候変動（低炭素）
- ・商店街SDGs
- ・防災、安全
- ・持続可能なまちづくり & つながりづくり
- ・・・などなど

気になるテーマがありましたら、ぜひ、一緒に！

作成者

多摩エコスタイルプロジェクト
tamaecostyleproject@gmail.com

川崎YMCA・いこい元気広場 登戸

概要

この教室は、介護状態になる事を未然に防ぐために、少しでも早い内から対策し、心身ともに生活に支障のない状態への維持・改善の取組みを目的として、無理なく体を動かし、外出や運動習慣を身に付けて頂くと共に、仲間づくりや、地域で行われている様々な活動にいつまでも元気にご参加頂けるよう、そのきっかけ作りの助けとなるような「通いの場」としてご利用頂けたらと思っています。



主な取組

毎週1回、約90分の教室です。教室では、「健康づくりに役立つミニ講座」と、「転ばない体づくりのための体操」を併せて行います。ご自宅でもできる体操を覚え、日常生活の中で、健康づくりのための習慣を身につけて頂けます。



ひと言

川崎市の実施している、介護予防事業です。
市内すべてのいこいの家や、老人福祉センター等で、毎週1回、転ばない体づくりのための体操と、介護予防・健康づくりに関する講話を実施しています。
体操は椅子に座って行うものが多いため、個人のペースに合わせて参加することができます。

(参加費は6ヶ月間で無料(介護保険制度を財源に運営しています))

※R7.7月現在 すぐにご参加いただけます。

作成者

川崎YMCA: 今村・赤井
連絡先: 044-932-2031

多摩区役所 地域ケア推進課

概要

川崎市が進めている「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域」を実現するために、地域のつながり・支え合いの輪を広げる「地域包括ケアシステムの推進」に向けた様々な取組（地域づくり・広報など）を行っています。



主な取組

- ・のぼりとミーティング 交流会の開催
- ・のぼりとミーティング 活動見学会の実施
- ・地ケ算マッチングのサポート
- ・登録制のメーリングリスト など



ひと言

のぼりとミーティングをとおして、地域のつながりや支え合いの輪ができ、登戸地区の困り事や心配事に対して、地域の方同士ができる範囲で協力できる体制づくりを各団体と連携して進めていきます。協力してくれる団体・個人様はご連絡ください！

作成者

地域ケア推進課 久保田
連絡先：044-935-3228

登戸地区で生まれた 地ヶ算紹介

『地ヶ算』とは、今ある取り組みに地域や団体が持つ“強み”や、“資源”をちょっとプラスアルファ・掛け算することで地域活動が豊かになる取組のことを指します。
ここからは登戸地区で実施された『地ヶ算』についてご紹介いたします。



地ヶ算一覧

- 01 地域住民に向けた乳幼児のお薬の飲ませ方講座
- 02 幼児の生きる力を育む幼保小連携の校内授業研究会

地ケ算
1

地域住民に向けた 乳幼児のお薬の飲ませ方講座

実施日

令和7年6月9日（月）
10:30～11:30

場 所

ままとんきっず 事業所

地ケ算メンバー

ままとんきっず



クリエイト薬局
川崎向ヶ丘遊園店

内 容

のぼりとミーティングでのつながりをきっかけに今回の開講が決定いたしました。
講義には2組の親子が参加し、講義を聴いていました！
薬の種類ごとの飲ませ方や管理方法、効果の違い等を教えていただきました。

参加者からは…

- ・今までお薬を飲ませたことがなく、飲ませる時のためにとても参考になった。
- ・お菓子やチョコレートに混ぜてもいいという事を知って驚いた。
- ・近くの支援センターでお知らせを受けた。参加して良かった。

講師の方からは…

- ・お店でもお薬の飲ませ方を教えているが、講義形式で教えるのは初めてだった。
- ・じっくり説明できたので良かった。



幼児の生きる力を育む、 幼保小連携の校内授業研究会

実施日

令和7年6月13日（金）
13:45～16:00

場 所

登戸小学校 体育館

地ケ算メンバー

登戸小学校



地域の保育・幼稚園
(登戸地区含む)

内 容

登戸小学校の授業研究会に講師として東九州短期大学の小林宜義先生を招き、「幼児期における運動の重要性についての講座」を開催！

幼保小連携事業会議での交流をきっかけに、登戸小学校が幼稚園・保育園の先生を校内授業研究会に招待。

講義には、幼稚園・保育園の先生9名、登戸小学校の先生約30名が参加しており、実際に体を動かしてコーディネーション運動を体験しながら、幼児期における運動の重要性を学びました！

幼稚園・保育園の先生からは…

- ・幼児期の運動の重要性について知れたので、さっそく保育園でも実践してみようと思った。
- ・体を動かしながらの講義だったので、クラスの生徒のことを考えつつどのように教えるといいのかイメージすることができた。
- ・今回学んだことを、（先生が）主体的に生徒たちにどんどん教えて行きたいと思った。
…などの感想をいただきました！



リレー形式で風船を空中に
上げながら前進する運動の様子

